

次期(令和 6 年度)診療報酬改定に対する要望項目

令和 6 年度診療報酬改定は 2025 年問題を間近に控えての医療報酬・介護報酬・障害福祉サービスのトリプル改定であり、今後の四半世紀の日本の医療・介護・福祉の方向性を決める重要な改定となることは間違いない。

有床診療所は地域において、「在宅・介護施設への受け渡し」、「専門医療の提供」、「緊急時対応」、「在宅医療の拠点」、「終末期医療」等の機能を担っており、地域包括ケアシステムの中で大きな役割が期待されているが、現状の有床診療所の経営状況は厳しく、有床診療所施設数の減少に歯止めがかかっていない。住民の身近にあって、地域に密着した多機能を有する有床診療所が存続し、地域医療に有益な病床を維持できるようにするために、以下の要望をお願いする。

1. 「有床診療所入院基本料」および「有床診療所療養病床入院基本料」の点数の引上げ

地域包括ケアシステムの中で大きな役割が期待されている有床診療所の病床を維持するためには経営基盤の整備、安定化が必須である。しかし、現状の有床診療所の経営状況は厳しく、新型コロナウイルス感染症の影響のない令和元年度有床診療所の現状調査(日医総研)でも、患者 1 人 1 日当たり入院収入平均は 18,557 円に対して、入院経費は平均 20,805 円で、患者 1 人 1 日当たり 2,248 円の赤字で、年々悪化してきており。有床診療所の施設数の減少に歯止めがかかっていない。多くの有床診療所では入院収支の赤字を外来収入で穴埋めしているのが現状であるが、近年の外来患者数の減少傾向の中で、その穴埋めも困難となりつつある。有床診療所が存続し、地域医療に有益な病床を維持するためには、少なくとも入院収支の赤字解消は不可欠であり、早急かつ大幅な入院基本料の引上げが必要である。

さらに、昨今の光熱水費を中心とした物価上昇は著しく、医療機関の経営に深刻な打撃を与えており、これに対する一時的な補助金支給もあったが“焼け石に水”状態であり、また、物価上昇は国民の生活水準の低下をもたらしており、一般企業では 3~5%程度の賃金引上げも行われるようであるが、当然医療従事者に対しても同程度の賃金引上げを行われなければならない、そのためにも入院基本料の大幅な引上げが必要不可欠である。

2. 有床診療所回復期病床の新設

2019 年度病床機能報告によると、2025 年見込みの回復期病床は 20,8 万床で、地域医療構想における 2025 年の回復期病床必要量(37,5 万床)に遠く及ばない。地域包括ケアシステムの中で、住民の身近にあって、多機能を有する有床診療所は今後必要とされる回復期病床の機能を担っていく有用な医療資源と成りうるが、有床診療所入院基本料には回復期病床の設定がない。是非とも有床診療所に回復期病床を設定していただき、有床診療所の入院機能の明確化をお願いしたい。

「有床診療所回復期病床入院基本料」(新設)

3. 「入院時食事療養費」の引上げ

入院時食事療養費は平成9年消費税引き上げ（3%⇒5%）時に1日当たり20円（食事療養費Ⅰ：1日1,900円⇒1,920円）引上げられたが、その後、現在に至るまで一度も見直されていない。その後の26年間には人件費・物価とも上昇し、また、消費税も5%から8%、更に10%になって、医療機関の負担も大幅増となっている。特に人件費は平成9年当時の全国最低賃金（全国加重平均時間給）638円に対し、令和4年度の全国最低賃金は961円と実に323円、50%以上もの大幅増となっている。また、昨今の光熱水費や食材費等の物価上昇も著しいものがあり、患者さんに負担を強いることは心苦しい面もあるが、患者さんに満足していただける食事を提供するためにも食事療養費の引上げはやむを得ない。

4. 「有床診療所入院基本料の注4・夜間緊急体制確保加算」の点数の引上げ

地域包括ケアシステムの中で、住民の身近にあって、多機能を有する有床診療所は夜間の緊急対応にも貢献しており、2019年度日医総研のアンケート調査では、回答施設の49,5%が「週1回以上の夜間緊急対応可能」、34,1%が「ほぼ毎日可能」であった。地域の救急医療を守るためにも、今後も同様な対応を維持していきたいと考えるが、夜間の人材確保が困難な状況があり、是非とも体制確保加算の引上げをお願いしたい。

5. 「医師事務作業補助体制加算」の算定要件の見直しと点数の引上げ

令和2年度改定で有床診療所でも算定できるようになったが、元々急性期病院に対する加算であって、算定要件が従前のままであるため、ごく限られた有床診療所でしか算定できない状況にある。有床診療所勤務医師の事務負担が軽減できるよう、有床診療所に見合った算定要件への見直しと、人件費に見合った加算点数への引上げを要望する。